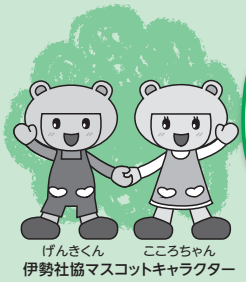

社協はげんきなこころ応援します

げんここ 地域福祉通信

Vol.51

地域福祉情報をお伝えするコーナーです

https://ise-shakyo.jp
伊勢社協 検索

伊勢市 福祉総合支援センターよりそい ☎21-5712 FAX63-5420

伊勢市社会福祉協議会	生活サポートセンターあゆみ（八日市場町13-1）〔福祉健康センター・1階〕	☎63-5224 FAX 27-2412
	地域福祉係	☎63-5334 FAX 27-2415
	中部支所（八日市場町13-1）	☎27-2425 FAX 27-2412
	東部支所（二見町茶屋456-2）	☎43-5551 FAX 43-4427
	西部支所（小俣町元町536）	☎27-0509 FAX 27-0570
	北部支所（御薗町長屋2767）	☎22-6617 FAX 22-6604
	伊勢市ボランティアセンター・げんこころーむ（小木町曽祢538）〔イオンタウン伊勢ララパーク・1階〕	☎63-6370 FAX 65-6121

自立したくらしのお手伝いをしませんか？

社会福祉協議会では、地域で生活している高齢者や、知的・精神障がいのある皆さんが、安心して生活を送れるよう、福祉サービスを利用する手続きや、日常的なお金の管理などの支援を行う日常生活自立支援事業を行っています。生活支援員が月1回程度訪問し、皆さんの生活をサポートします。

生活支援員さんにインタビュー

生活支援員 西村典子 さん

きっかけ…… 愛知県で40年近く勤務。定年を迎えて、最後は生まれ故郷である伊勢市に戻りたいと、帰ってきました。「広報いせ」で「生活支援員養成講座受講生募集」の記事を見つけ、もともと人と接する事が好きだったことから、自分の相談スキルを生かせると思い、応募しました。

やりがい、うれしく思ったこと…… 単純ですが「ありがとうございました」と言われることです。生活支援員の仕事では、生活費をお住まいにお届けして、普段の何気ない会話をする中で、笑顔で「ありがとうございます」と毎回言われます。とてもうれしく、やりがいを感じています。

生活費を届けて、受取書にサインをもらっているところ

心掛けていることなど…… コロナ禍では、面会ができないこともありますが、直接会ってみないと雰囲気が分からず、距離感を縮めることができないと思うので、少しでもお会いするように心がけています。人生の“すきま”時間に、活動してみませんか。

令和5年度 生活支援員養成講座を開催します

ぜひ、ご参加ください。

【と　き】 6月26日（月）、9:30～16:30
【ところ】 福祉健康センター・1階 日常生活訓練室（八日市場町13-1）
【対　象】 市内在住で日常生活自立支援事業に協力する意思があり、1日を通して参加できる人
【定　員】 20人（先着順）
【申し込み】 6月19日（月）までに参加申込書に必要事項を記入し、下記のとおりEメールまたはファクスで伊勢日常生活自立支援センターへ
※参加申込書は伊勢社協のホームページに掲載しています。また伊勢社協の各支所窓口で配布しています。
【その他】 当講座を修了した人には、修了証を発行します
生活支援員登録は、令和6年3月31日時点で70歳未満の人に限ります

自分が使える福祉サービスが分からない。

公共料金の支払いが滞りがち。きちんと支払いたいけど…。

銀行の手続き。一人でできるかな。

通帳を何度も紛失してしまう。誰か代わりに預かって。

重要書類を手元に置いておくのが怖い。

こんな時には、ぜひ日常生活自立支援事業を利用してください。
詳しくは下記へ問い合わせてください。

【申し込み・問い合わせ先】 伊勢日常生活自立支援センター（担当：橋爪、寺澤、前村）
☎20-8618 FAX 27-2412 ✉iseshakyo-kenriyougo@mie.email.ne.jp